

経営改善計画書(個人)

〇〇〇〇 農業協同組合 }
株式会社日本政策金融公庫 } 等 御中

住所

氏名

年 月 日

1 計画期間 年度～ 年度

2 家族構成等

家族従事者(※農業後継者は、備考欄にその旨を記入)				
年齢	農業従事 日数	農外従事 日数	目標年の状況	備考
その他の家族(性別、年齢のみ) 男女(歳)、男女(歳)、男女(歳)、男女(歳)				

常時雇用 人

臨時雇用 人

3 経営規模

田 (うち借地)	a	(a)
畑 (うち借地)	a	(a)
樹園地 (うち借地)	a	(a)
採草放牧地 (うち借地)	a	(a)
施設面積	棟	m ²
常時飼養家畜	種類	頭、羽

(添付書類)最近3か年の青色申告書、農協の組合員勘定等

1. これまでの経営状況はどうなっているのか(経営実績)

(金額単位:千円)

(1)経営者の能力、経営力を背景とした生産、損益、資金繰り実績

			3年前	2年前	前年
農業収入					
(記入例) 水 稲	共済加入の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>			
	経営規模	生産量 売上高			
	共済加入の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>			
	経営規模	生産量 売上高			
	共済加入の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>			
共済加入の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>				
共済加入の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>				
共済加入の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>				
収入保険の加入の有無 有・無			—	—	—
その他()			0	0	0
農業経営費			0	0	0
原材料費					
施設・機械費					
うち減価償却費					
出荷販売経費					
雇用労賃					
支払利息					
支払地代					
その他					
農業所得					
農外所得					
年金被贈等					
農家総所得					
家計費					
租税公課					
償還財源					
償還金(元本)					
差引余剰					
施設・機械等の設備投資					
農業負債(短期)					
農業負債(長期)					
農外負債					
計					

	3年前	2年前	前年
単収			
単価			
変動理由			
単収			
単価			
変動理由			
単収			
単価			
変動理由			
単収			
単価			
変動理由			

(注)変動理由は災害、病害等簡潔に記載。

前年の農家総所得A	千円
前年の農業所得B	千円
B/A	%

→ (事業収入、給与、受取小作料、受取利息等)－農外支出
→ 年金、祝金等

→ 農家総所得＋減価償却費－家計費－租税公課

(2)経営力を背景とした財務内容(資産負債バランス)

項目	金額	算出基礎
資産計		
預金(共済等の積立金)		
農協等に対する出資金		
土地		
建物		
家畜		
農機・その他		
負債計		
農業負債(短期)		
農業負債(長期)		
農外負債		
その他		
正味資産		
保証債務		

(3)前向き投資の内容と資金調達

投資時期	投資内容	事業費	新設/更新	借入時期	借入先	資金名	金額	償還(据置)
計								

(注) 農業経営負担軽減支援資金を借り入れる場合は、経営改善計画を的確に実施する観点から、その達成上不可欠な投資以外は極力行わないこと。

(4)整理しようとする負債の内容

借入先	資金名	金額	利率	償還(据置)
計				

(5)現在の融資先が行っている又は行おうとしている条件緩和の内容

借入先	資金名	金額	利率	条件緩和の内容

3. 計画が実行された場合に収益はどうか、融資返済は可能か

		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	10年目
農業収入	記入例 水 稲	経営規模					
		生産量					
	売上高						
		経営規模					
		生産量					
	売上高						
		経営規模					
生産量							
売上高							
	経営規模						
	生産量						
	売上高						
	経営規模						
	生産量						
	売上高						
	その他()						
農業経営費	原材料費						
	施設・機械費						
	うち減価償却費						
	出荷販売経費						
	雇用労賃						
	支払利息						
	支払地代						
その他							
農業所得							
農外所得							
年金被贈等							
農家総所得							
家計費							
租税公課							
償還財源							
償還金(元本)							
差引余剰							
施設・機械等の設備投資							
農業負債(短期)							
農業負債(長期)							
農外負債							
計							

参考(前々項の2(2)をご記入されるにあたり、耕種以外の営農類型の方はここにご記入ください。)

(酪農)

区分	単位	実績	目標	改善のための具体的方策
経産牛1頭当り乳量	kg/頭			
乳価	円/kg			
乳飼比	%			
濃厚飼料総給与量	t/年			
濃厚飼料平均価格	円/kg			
粗飼料総給与量	t/年			

(肉用牛)

品種(該当品種に○)		和牛、F1		乳用種、和牛、F1		改善のための具体的方策
区分	単位	実績	目標	実績	目標	
素牛	導入頭数	頭/年				
	導入月齢	か月				
	導入価格	千円/頭				
販売牛	販売月齢	か月				
	販売体重	kg/頭				
	販売価格	千円/頭				
枝肉ランク	%	A4以上	A4以上	B2以上	B2以上	
濃厚飼料総給与量	t/年					
濃厚飼料平均価格	円/kg					
粗飼料総給与量	t/年					

(養豚)

区分	単位	実績		目標		改善のための具体的方策
種豚の品種		♂	♀	♂	♀	
母豚1頭当り年間産子数	頭/年					
母豚平均分娩回数	回/年					
販売子豚	出荷日令	日				
	出荷体重	kg				
肥育豚	出荷日令	日				
	出荷体重	kg				
上物率	%					
肥育豚販売手数料	円/頭					
飼料総給与量	t					
飼料要求率						

(採卵鶏)

区分	単位	実績		目標		改善のための具体的方策
鶏種		♂	♀	♂	♀	
導入ヒナ	日令	日				
	価格	円/羽				
年間導入羽数	千羽					
育成率	%					
淘汰方法						
産卵期間	か月					
飼料総給与量	t					
飼料要求率						
G.P.経費	円/kg					

(ブロイラー)

区分	単位	実績	目標	改善のための具体的方策
鶏種				
ヒナ購入価格	円/羽			
鶏舎延坪数	坪			
坪当たり常時飼養羽数	羽/坪			
餌付回数	回/年			
餌付羽数	千羽/年			
育成率	%			
出荷日令	日			
出荷体重	kg/羽			
飼料総給与量	t			
飼料要求率				

(別表)負債整理計画

【負債整理前】

区分	資金名	No.	当初借入額	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目			
									元金	利息	元金	利息	元金	利息																
農業短期計																														
農業長期計		1																												
		2																												
		3																												
		4																												
		5																												
		6																												
		7																												
		8																												
		9																												
		10																												
農業外計																														
総計A																														

【負債整理後】

区分	資金名	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目		備考
							元金	利息	元金	利息																	
農業短期計																											
農業長期計																											
農業外計																											
総計B																											
【差引軽減額】																											
総計A－総計B																											

注1 「整理番号」欄は、負債整理前と負債整理後を照合するための整理番号であり、借入債務(証書等)毎に整理すること。

2 負債整理後については、農業経営負担軽減支援資金、経営体育成強化資金の「備考」欄に、負債整理の対象とした負債整理前の資金の整理番号を記入する。